

# 自己紹介

■ 名前：U・T

■ 出身：中国

■ 所属：秋田大学 工学部 物質科学科 材料理工学コース

表面工学研究室 (原子炉の燃料被覆管材料の耐水蒸気酸化の改善)



秋田大学大学院 工学研究科 物質科学専攻 材料理工学コース

■ 内定先：メーカー

# 就活の軸



就職活動の進め方は、日本人学生と同じ

1

# 大学生活

# 1 大学生活

## 学業

- ★ 日本語能力試験N1  
(日本語学習は非常に大事だと意識付けをするよう)  
学会 3回  
(優秀発表賞受賞)

## アルバイト

寿司屋 (ネタの切り付け)

## 趣味

筋トレ (4年間続けた)  
映画鑑賞 (500本以上)  
ジョギング、旅行、料理

中国留学生学友会、ボランティア活動

★ 運転免許

2

# 就活の準備

## 2 就活の準備

### ★自己分析

これまでの人生を振り返って、自分の強み、弱み、好き嫌いなどを分析する。

目的

- ①企業選びの軸を作る
- ②面接官に自分のことを伝えられるようになる

### 業界研究

できるだけ幅広い視野で業界、企業、職種を調べる。

1

3

### 企業説明会

- ①業界研究セミナー、jobフェア（3月）
- ②各学科ごとに就職した卒業生が訪問
- ③就職サイトを通したもの

4

### インターンシップ

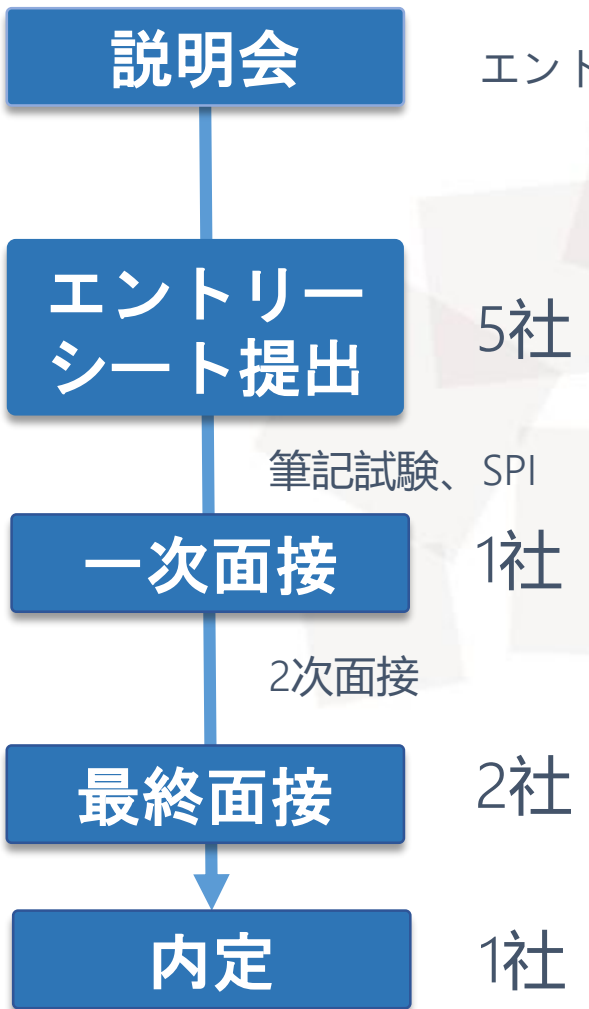
会社に行って、実際に仕事を体験したり、工場見学したりすること。

（鉄鋼関連 2社、自動車関連 1社、精密機器 1社）

3

就活

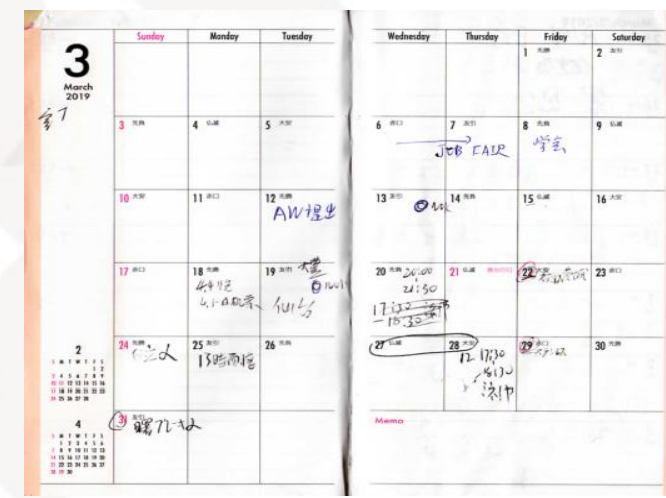
# 3 就活



1. 就活スケジュールの管理は大切

2. 交通費と宿泊費の出費が大きい

(事前に親と相談)



手帳の有効活用





## ■ 説明会

やらない会社にもある。  
3月のjobフェアに参加したら免除することがある。

## ■ エントリーシート(履歴書)

面接官の記憶に残る文章を書く！  
就職推進課では、エントリーシートなどの提出書類の添削を行っています

**\*予約必要**

## ■ 筆記試験、SPI

- ①SPI対策本
- ②マイナビ、リクナビでのWEB模擬テスト

# 3 就活



## ■ 面接の種類

- ①個人面接：学生1人に対して行われる。
- ②集団面接：学生2～3人同時に面接を受ける。
- ③グループディスカッション：  
グループを作り、与えられたテーマについて討議する。

## ■ その他

- ①英語より日本語の方が重視される。
- ②一次面接の交通費は自費の場合が多い  
(学科推薦を使うと1次面接が免除される)
- ③就職推進課では、集団・個別の面接試験対策やグループディスカッション練習を行っている。\*予約必要

## ■ よく聞かれる質問

- 1.自己紹介
- 2.自己PR
- 3.なぜ留学しようと思った
- 4.なぜ秋田大学を選んだ
- 5.なぜ材料を専攻したいと思った
- 6.研究内容
- 7.研究に注意した/困難なところ
- 8.自分の研究は入社後どのように活かせるのか
- 9.志望動機
- 10.入社後、具体的にどのような仕事をしてみたいか
- 11.これから実現したい夢は
- 12.10年後の自分
- 13.学生時代頑張ったこと
- 14.逆質問

## 最後の一言

就活中では、あまり外国人という意識を持たないほうが良い。日本人学生以上に努力をして、負けない思いで取り組めば、チャンスはたくさんある。